

第33期執行委員会

第33期執行委員会所信表明

1990年12月7日

第33期執行委員会執行委員長 柴田 芳 孝

終わりなき修大は永遠に未完成です。そして無限の可能性を秘めています。だから、学友一人一人の協力によって、いくらでも魅力ある大学を創っていけると思うのです。

しかし、学生大会やその他の学友会活動の現状を見てください。必ずしも、この可能性は十分に引き出されているとは言えません。

だから、もっと学友会を知ってください。そして参加し、修大に対する自分の思いをぶつけて欲しいのです。

その一人一人の行動が修大を創る源となり、そして、力となって行くのです。

第33期執行委員会は、皆さんの先頭に立ち共に行動します。

修大という『未完の大作』を創るためにも。



執行委員長	柴田 芳 孝
書記局長	田元 宏光
次長	冲松 裕一
次長	岡田 伸洋
会計局長	山田 玄正
次長	清野 康智
文化局長	佐川 西一
次長	川木 壮典
体育局長	赤木 田恭
次長	大田 光昭
次長	岡田 武雄
厚生局長	稗島 上
次長	山 上

執行委員長

あなたは学生歌を歌ったことがありますか？

今、修大に一番必要であるものは、「学生歌」を歌える場であると私は考えます。何故なら、サークルやゼミの一部では日頃から、時として場所を選ばず、互いの肩を組んでこの「学生歌」が歌われていますが、実際は学友の大半がこの歌を知らないのが現状だからです。

「学生歌」を歌うことは、高校の校歌などのように教師から一方的に押し付けられるものでなく、我々が修大生として、「修大生」である喜びと誇りを友と共に感じ、その熱い思いを共感し合えるものなのです。

しかし今の現状は、個々が独立した修大生であり、己の大学を共に知り、そして「創る」という意欲を失ってしまっているのが大半であるように思えて仕方ありません。

それには様々な原因があると思えます。一つには学友一人一人の興味の見出し方に違いがあるのかもしれないし、我々執行委員の取り組み方に問題があるのかもしれない。中には時代の流れだと言われる方もおられるでしょう。

ですが、これから修大が更なる躍進を遂げる為にも、偏差値では計れない、学友と共に共有出来る修大生としての価値観が必要であり、そして声高らかに学生歌を学友みんなで歌える場が不可欠であると私は考えるのです。

今期は、その実現の為に修大を「創る」という基本理念に立ち返り、今まで私達が経験し得ず、そして知り得ることの出来なかった修大の創造と、我々には今まで不可能と思われている領域への挑戦をも辞さない覚悟です。

そして、それが実現し、学友が修大を「創る」ことへの共感を共に知り得た時、我々の歌声は天下に鳴り響くことでしょう。

その為には、私を初めとする執行委員全員で取り組んで行く所存ではありますが、やはり学友一人一人の力の結衆とその衆智が不可欠であることは言うまでもないのです。

学生歌の中に

「結んで強し 学園の 誇りぞここに」とあります。

私はこれを最後に一言学友諸君にうたえます。

修大という「未完の大作」を創るためにも。



執行委員長

柴田 芳孝

商学部商業学科
福岡県立玄洋高等学校
O型
サイクリング部

書 記 局

書記局とは、主に学友会の現状を調査し、情勢を分析することによって、活動方針を打ち出していく機関です。そして様々な活動を通して、主に学友の意識の高揚を目的としています。

書記局の業務としては次に挙げる6つがあります。

1. 学内情勢を分析し、活動方針案をたてる
2. 学友の意識調査を行なう
3. 学友との意志疎通を図り、学友会機関誌および学友会通信を発行する
4. 大学当局との連絡を行なう
5. 各種セミナー、講演会等を主催する
6. 他大学学生自治組織との連絡、提携を図る

情勢分析、活動方針案は、春の定例学生大会において審議し、決議するもので、書記局では、これらを調査、収集した意識、情報をもとにして提示します。また、学友会機関誌「切磋琢磨」、書記局通信などによって、情報の提供、公開を行ったり、学友会モニターや各種アンケートを活用することによって学友の意見・要望などを学友会活動に反映させるべく努力しています。また、大学当局との連絡を行ない、施設使用手続を行なうなどして、学友会活動が円滑に行なわれるように図っています。また、書記局主催で、リーダー研修会、新歓セミナー、各種講演会などを行なうと共に、他大学学生自治組織との連絡、提携によってより幅広い活動を目指しています。書記局には、書記局小委員会として、大学祭実行委員会、人権学習推進委員会があります。（この2つの委員会については、P.92、P.95に記載しています。）また、学友会で所有している備品の貸し出しを行ったり、日常生活の中での皆さんの意見、要望を受ける学友会執行委員会の窓口としての役目もしています。

書記局長



面 田 光

法律学部法律学科
広島県立高陽高等学校
O型
まんか愛好会

書記局次長



沖 元 宏 之

商学部管理学科
広島県立皆実高等学校
A B型
大学祭実行委員会

書記局次長



松 岡 祐 介

商学部経営学科
広島県立自強高等学校
O型
映画研究会

本部局員書記局担当



細 木 洋 一

法学部法律学科
広島県立安古市高等学校
A型
ポウリング部

本部局員書記局担当



藤 原 敬 子

商学部商業学科
広島県立五日市高等学校
A型

会 計 局

会計局とは、文字どおり学友会の自治活動に関する会計面を担当しているセクションです。

毎月、きめ細かな業務を几帳面にこなしています。日常の業務の中には、学友会の業務・事業などの金銭面を担当し、一切の出納簿を作成しています。その他には学友会のコピー機・印刷機・軽バン・トラックその他の備品を管理したり、貸出を行なったりしています。それと、サークル予算・遠征費の引き降ろし、サークル帳簿・備品の監査も業務の内の1つです。

学友会の備品はすべて、修大の学友は借りることができます。学友会備品を借りたいときは、書記局が窓口になっていますので、その旨を伝えて下さい。備品は皆さんのためにあるのですから、使わにゃ損！損！です。ただし、学友会車両（軽バン・トラック）に関しては、修大の全学友が借りれるわけではありません。学友会車両運用細則で「免許取得後一年未満の者の借用を禁ずる」と規定されていますので、これに該当する人は借用できません。該当しない人も、乱暴な運転はやめましょう。

新入生の皆さん。そして在学生の皆さん。

自分たちの学友会という組織をフルに活用して、これからの一年間、有意義なものにして下さい。

最後に、各サークル会計責任者の方々。帳簿等で不明な点が出てきましたら、いつでも下の4名の会計局担当者まで聞きにきて下さい。以上。



会計局長

山 田 裕 一

法学部法律学科
広島市立沼田高等学校
B型
大学祭実行委員会



会計局次長

清 野 伸 洋

法学部法律学科
広島県立呉昭和高等学校
A型
天文研究会



本部局員会計局担当

森 安 裕 子

人文学部英語英文学科
広島県立呉三津田高等学校
O型
バドミントン部



本部局員会計局担当

徳 永 純 子

商学部商業学科
広島県立廿日市高等学校
A B型
ユースホステル部

文 化 局

学友会文化局は、学内の文化活動の発展、向上と、その文化を、広く地域社会に還元することを目的として、主に文化局サークルに関することを取扱っています。

具体的には、6月中旬に県民文化センターを会場として行なわれる「春の文化祭典」の他、5月のG、W後から行なわれる新入生歓迎イベントの「さつき祭」を、文化局、体育局が、交互に主催しています。

「春の文化祭典」は、一般に「春祭」（はるさい）と呼ばれていて、中四国の大学が開催するイベントの中でも、最大と言われています。これは、ステージと展示とが平行して行われ、様々なサークルの、個性豊かな活動を一度に楽しめるといえるものです。

また「さつき祭」は、様々な楽しいイベントを開催して、新入生の皆さんを歓迎し、より早く大学生活に慣れ親しんでもらうことを目的とした行事ですので、どんどん参加して下さい。

また、「学生文化論集」を発行し、広く学友の意見を活字にして発表しますので、原稿募集の際には、是非協力していただきたいと思っています。

そして、文化局員を対象とした様々なセミナーを企画したり、他大学学生文化会との連絡窓口にもなったりもしています。

もちろん、文化局に所属しているサークルの活動も盛んに行われています。例えば、学内外において、展示会、研究発表会を開いて、多勢の人に活動成果を発表したり、あるいは、コンサートを開いてステージに立ったり、時にはそのコンサートを陰で支えていたり、なかなか多彩です。

そんな37もあるサークルの活動が円滑に行われるようお手伝いするのが学友会文化局なのです。

(終)



文化局長

佐 川 玄

法学学部法律学科
愛媛県立今治東高等学校
O型
史蹟踏歩会



文化局次長

川 西 康 正

商学部経営学科
岡山県立岡山大安寺高等学校
O型
ハワイアン部



本局員文化局担当

城 本 和 美

法学学部国際政治学科
広島県立竹原高等学校
A型
上田流茶道愛好会

体 育 局

学生会体育局は、呼んで字のごとくスポーツを活動の内容としているサークルの集まりで、現在40の所属サークルがあり、約1000人のサークル員が日々活動しています。またその活動場所は、学内のグラウンドや体育館をはじめ、広く学外の各所にまで渡っています。

それぞれのサークル、あるいはそのサークルに所属している各サークル員の目標は、例えば試合に勝つことであったり、スポーツを楽しむことであったり、また心身を錬磨することであったりと様々ですが、何にしましても真剣にやること。これが体育局のサークル員であることの意義です。

少々堅い話になりましたが、そんな体育局サークルをまとめ、意見を聞いて大学側との窓口になったり、各サークルが活動しやすいようにし発展するお手伝いをしているのが体育局本部です。一年を通じては様々な楽しい行事も運営しています。例えば広島国際平和マラソンにはボランティアで運営を手伝い、フラワーフェスティバルでは広大との大綱引き、また体育局祭の大運動会や、各サークルに知り合いが増える一年生合宿、主将合宿などです。そして今期体育局の一大イベントとして、経済大学との対抗戦を計画しています。これは関西大と関西学院大の「関関戦」に匹敵する規模になる予定です。

今いちばんエキサイティングな体育局では、どのサークルを訪れても新入生の皆さんを熱烈歓迎してくれるでしょう。40のサークルの中に、必ずあなたが「これだ」と思うものがあるはずですよ。この大学生活を悔いのないものにするためにも体育局サークルでスポーツに打ち込んでみませんか。

体育局長



赤 木 智

人文学部英語英文学科
広島県立安古市高等学校
A型

少林寺拳法部

体育局次長



大 田 壮 一

人文学部英語英文学科
広島県立呉昭和高等学校
A型

合気道部

体育局次長



岡 田 恭 典

法学部法律学科
広島市立安佐北高等学校
A型

硬式庭球部

本部局員体育局担当



吉 田 伊 津 子

商学部商業学科
広島市立基町高等学校
A型

ヨット部

本部局員体育局担当



宮 岡 栄 子

法学部法律学科
広島県立呉宮原高等学校
O型

少林寺拳法部

厚生局

厚生局とは、学友の皆さんにとって、もっとも身近な問題である、食堂や喫茶部などの食堂施設に関することや、勉強するのに必要な物を売っている、生協購買部や書籍部その他の厚生施設に関する問題を取り扱っている所です。

また、皆さんが学校に来るのに使っているスクールバスの問題、他に駐車場の問題とそれに付随する駐車違反車輛の問題についても取り扱っています。

これらの施設に関することについて、苦情や、「あそこをこう直したら、もっと良くなる」といった意見・要望がありましたら、いつでも厚生局まで言って来て下さい。

この他に、学内の美化推進のために年3回のC. B. C (キャンパス・ビューティー・キャンペーン) や、交通安全推進として、春と秋の交通安全キャンペーンそして、年4回の学内献血を関連事業として行なっています。

いつも見馴れている学内も、ちょっと視点を変えてみると、今まで気づかなかったことが、色々と思えてくると思います。そうして気づいたことを、何でもいいから厚生局まで言って来て下さい。いつでもお話を伺います。そして、我々と共に考え、共に修道大学をもっと過ごしやすい大学にしていきましょう。厚生局とは、そのための所なのです。



厚生局長

穂 島 光 昭

商学部経営学科
広島県立高陽高等学校
A型
天文研究会



厚生局次長

山 上 武 雄

法学部法律学科
山口県立下関第一高等学校
A B型
芦原空手愛好会

'91 年間行事予定

4 月	<p>上・中旬 学友会ガイダンス クラスガイダンス サークルガイダンス</p> <p>20・21日 新入生歓迎セミナー</p> <p>16・17・18日 学内献血</p>	
5 月	<p>中旬 ※さつき祭</p> <p>下旬 ※春の定例学生大会</p> <p>※キャンパス・ビューティー・ キャンペーン (C・B・C)</p>	<p>※さつき祭 新入生対象のお祭りです。修大の雰囲気を感じてもらおうと、みなさんの先輩たちが盛り沢山の企画を考えていますので是非参加して下さい!!</p> <p>※学生大会 学友会の最高議決機関で、春と秋の2回、定例で行ないます。全学友のみなさんに出席義務があります。必ず出席して下さい!!</p> <p>※キャンパス・ビューティー・キャンペーン (C・B・C) 春夏秋の年3回、学内美化及び学友の美化意識の高揚と目的に行われます。</p>
6 月	<p>上旬 ※A・S・F</p> <p>中旬 ※春の文化祭典</p> <p>下旬 キャンパス・ビューティー・ キャンペーン (C・B・C)</p> <p>幹部合宿</p>	<p>※A・S・F アスレチック・セクション・フェスティバルの略で、大運動会、大綱引き、スポーツ大会etc が行われます。だれでも自由に参加できます。</p> <p>※春の文化祭典 文化局サークルが参加し繰り広げる文化局主催最大のイベントです。今年も県民文化センターでステージ・展示etc 各方面から修大文化をアピールします。</p>
7 月	<p>23日 学内献血</p>	

<p>10 月</p>	<p>16・17日 学内献血 " 秋の定例学生大会</p> <p>下旬～ ※大学祭 11月上旬</p>	<p>※大学祭 所謂、大学の華、フェスティバルです。 観客動員数2万人の後夜祭をはじめ、内容も盛り沢山!! “これぞ修大” 修大パワーをみんなで広めましょう。</p>
<p>11 月</p>	<p>中旬 幹部合宿 " キャンパス・ビューティー・キャンペーン (C・B・C)</p>	